

# 地域産業の結びつきを学ぶ、中央アジアから

## 札幌、道北、北陸で講義・視察

北海道の開拓の歴史は僅か 150 年。その歴史は現在開発途上の国々にとって大きなヒントとなる可能性があります。北海道では、様々な産業の分野で企業・団体が協力し、結びつきながら、地域振興に貢献してきました。その経験を途上国の発展に生かしてもらうよう、「クラスター・アプローチによる地域産業振興」という研修を実施しています。クラスターはぶどうの房の意味で、地域産業を一房のぶどうに見立て、粒を大きくし、粒の数を増やすことを考える手法です。

本研修はロシア語圏である中央アジア地域を対象とし、11/18～12/18 のおよそ 1 か月間実施します。参加者は、アルメニア等、8 か国 9 名の産業省等の行政官です。北海道の知見を学び、母国で活かそうとする姿を市民の皆様へお届けいただけたら幸いです。ぜひ取材をご検討ください。

12/12(水)9:30-12:00, 13:30-16:00

クラスター形成シミュレーション(場所は JICA 北海道)



クラスター形成シミュレーション（左）・産業振興の講義（右）（昨年度12月実施）

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道（札幌）研修業務課 樋口

TEL 011-866-8393 E-mail : Higuchi.Kazuhiko.3@jica.go.jp